

[株式会社綾野製作所・キッチンキャビネット]

商品マニュアル

AYANO
New Life Furniture

※お読みになったあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

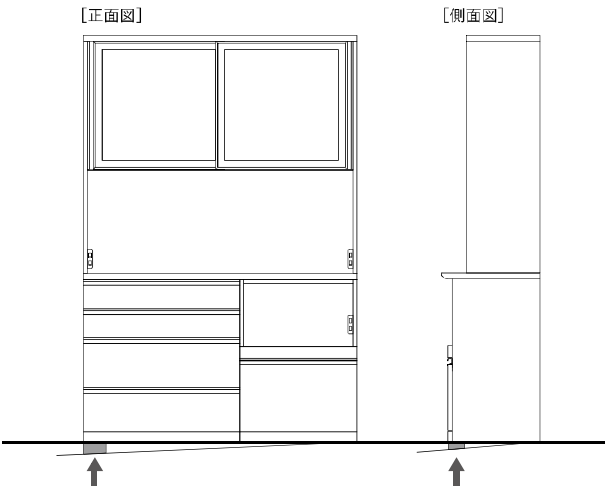
このたびは弊社商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。製品に関するお問い合わせは、お買い上げいただいた販売店様までお尋ねください。
組立・設置の前に必ず「安全上のご注意」及びこの「商品マニュアル」をお読みのうえ、正しくお使いください。

設置について キャビネット設置時の水平調整

キャビネット設置時には家具が水平になるように調整をおこなう必要があります。

設置する場所によっては微妙な傾斜がありますので、家具にねじれが発生し扉や引出しの隙間が揃わない場合がございます。
設置した際に扉や引出しの隙間が大きく出ている場合には、床面の傾斜が大きい可能性があるので、家具が水平になるように調整をおこなってください。

調整には[硬い板材]や[紙]などを使用してください。
必ず2人以上で作業をおこなってください。



連結方法 上置・フィラー

上置の連結方法

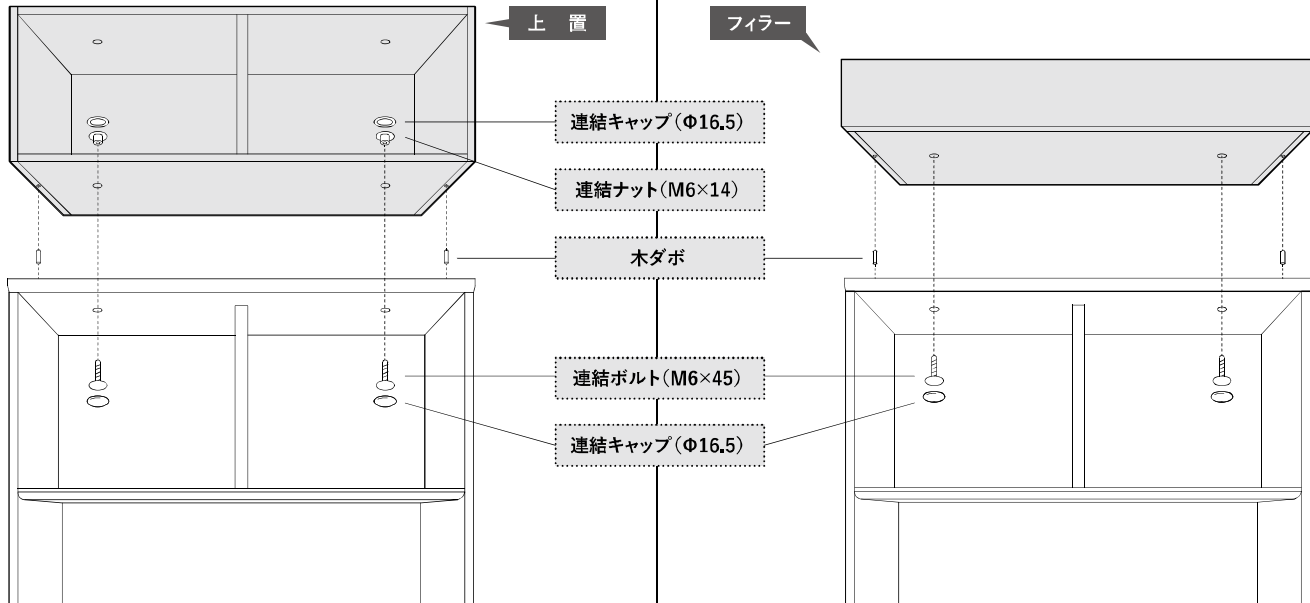
- ① 上キャビネットに[木ダボ]を差し込み、上置のをせます。
- ② [連結ナット]を上から差し込み、下から[連結ボルト]をドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③ [連結ボルト]と[連結ナット]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。

ロータイプ上置の場合も同様の作業をおこなってください。

フィラーの連結方法

- ① 上キャビネットに[木ダボ]を差し込み、フィラーのをせます。
- ② 下から[連結ボルト]をドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③ [連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。

フィラーは上キャビネットと上置のどちらの上にも設置することが可能です。

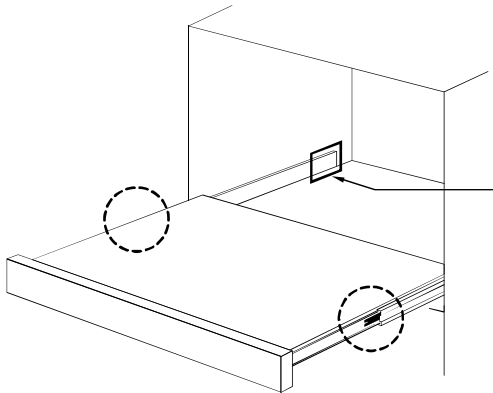
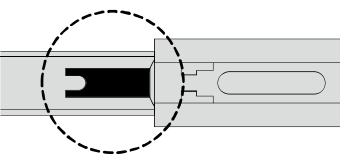


取り扱い方法 スライドテーブル

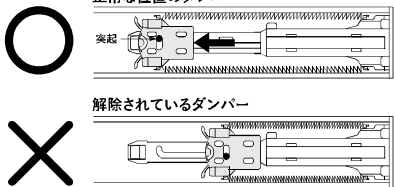
スライドテーブルの取り外し方法

レールの両サイドに付いているレバーを押したまま引き出しを水平に引き抜きます。

[レール拡大図]



- ！
- ソフトクローズダンパー付きスライドテーブルの場合ソフトクローズが効かなくなったときは2つの方法で正常に作動させることができますようにになります。
- ①スライドテーブルを元の位置に押し込むことで自動復帰させることができます。
 - ②レール後方にあるダンパーのオレンジ色の部品を手前に引き黒い突起を反対の位置に移動させてください。

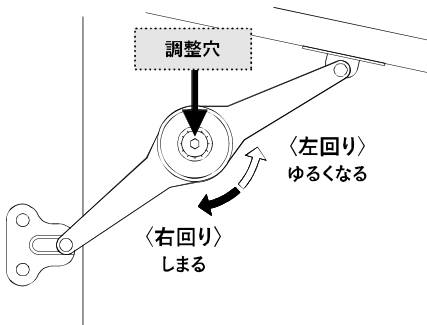


取り扱い方法 フラップ扉

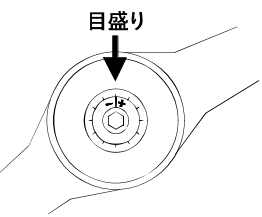
フラップ扉を開いた際、扉が降りてくる場合はステー中心部の調整穴を専用の六角レンチ(4ミリ)で締め付けて調整します。

※締め付け過ぎるとステーが破損する恐れがあります、ご注意ください。

約300回の開閉でステーの調整が必要になります。



調整はステーの1目盛りごとに扉の開閉を確認しながら徐々に締め付けてください。

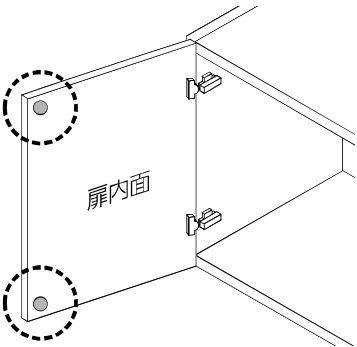


貼付け方法 ドアバンパーの貼付け

衝撃を抑えるために、下図を参考にドアバンパー(透明なクッション材)を貼付けてください。
※貼付場所のほこりを拭き取ってから貼付けてください。

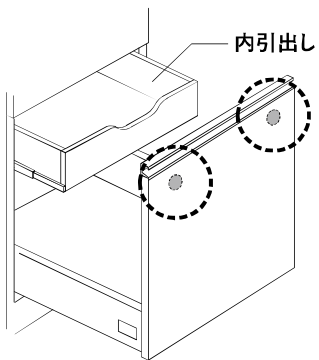
開き戸の場合

開き扉の内面の角から約10mm×10mm内側に2箇所貼付け



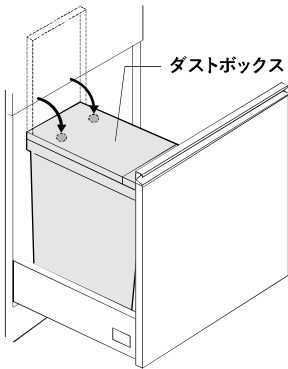
内引出しの場合

前板裏面の内引出しがあたる場所に2箇所貼付け



ダストボックスの場合

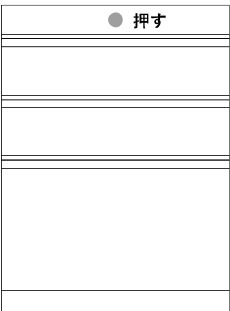
【奥浅タイプ】の[ダストボックス内蔵キャビネット]をお選びの際には、前板の傷つき防止のために、ダストボックスの蓋にドアバンパーを貼付けてください。



- ① ダストボックスの入っている引出しを一番手前まで出します。
- ② ダストボックスの蓋を開けて上段引出しの前板と接触する場所を確認します。
- ③ 接触する場所に2箇所貼付けます。

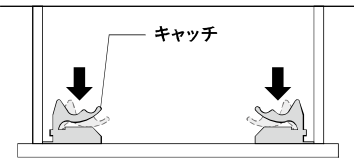
プッシュオープン引出し

プッシュオープン機能付きの引出しは、下図を参考に前板中央付近を押して使用してください。



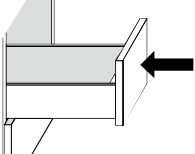
プッシュオープン引出し 取り外し方法

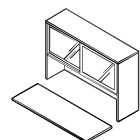
引出しの裏面左右にキャッチが取り付けられています。キャッチには引出しを取り外す機能があり、引出しをレールから取り外す際は、左右のキャッチに指をかけてまっすぐ引いてください。



プッシュオープン引出し 取り付け方法

取り外した引出しをレールに乗せて押し込みます。その際に『カチッ』と音がするまで押し込んでください。正常に取り付けされていない状態で使用すると、引出しが脱落する恐れがあります。

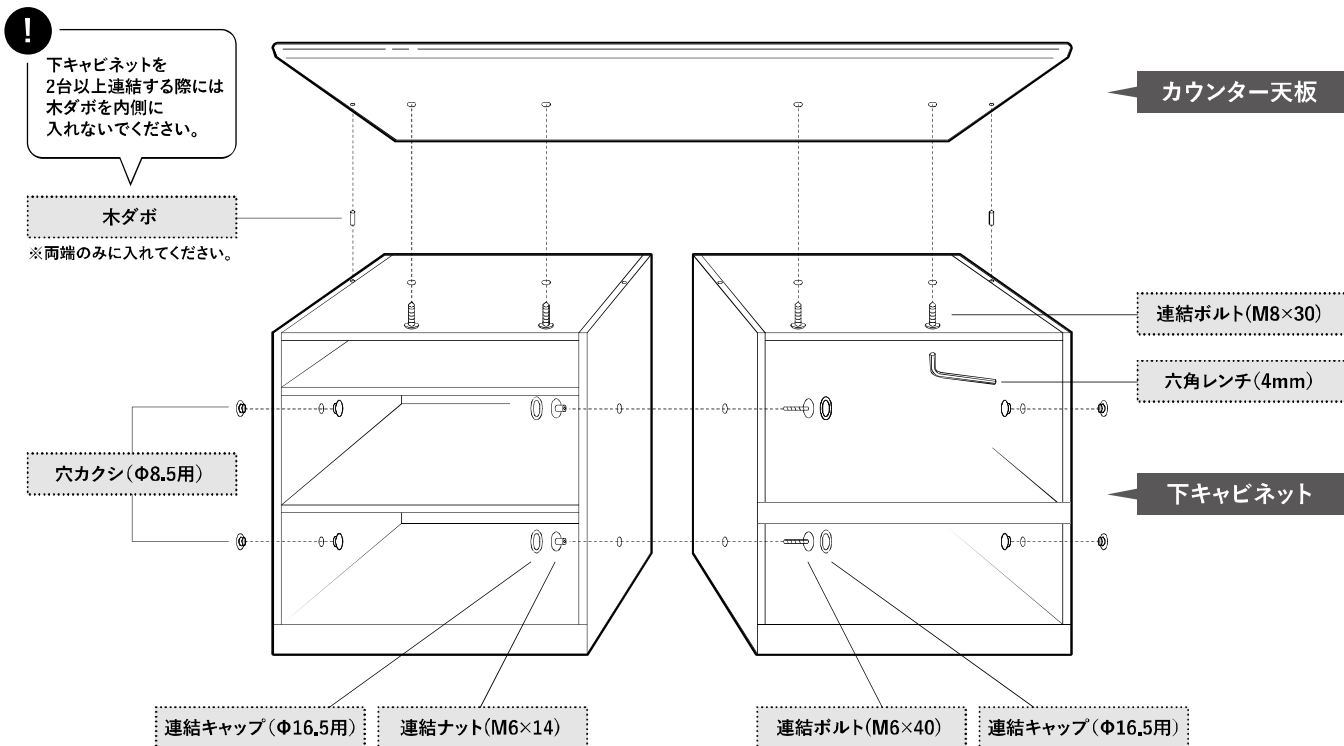




カウンター天板分離式構造の場合

カウンター天板が上キャビネットと一体になっていない場合は以下の手順にそって連結してください。

1 下キャビネットとカウンター天板の連結



下キャビネットの左右連結方法

- ① 左右のキャビネットを、連結穴の位置が合うようにセットします。
- ② [連結ボルト]と[連結ナット]を左右から取り付けて、ドライバーでしっかりと締め付けます。
※連結がしづらい時は引出しを取り外してください。
※引出しの取り外し方は「引出しの取り扱い方法」をお読みください。
- ③ [連結ボルト]と[連結ナット]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- ④ 連結の必要がない連結穴には「穴カクシ」を取り付けます。

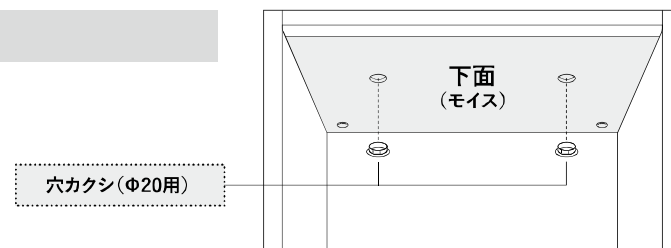
下キャビネットモイス面に穴カクシの取り付け

下キャビネットに、モイスが付いている家電収納タイプをお選びの場合は、カウンター天板の連結後、モイス面に「穴カクシ」を取り付けてください。

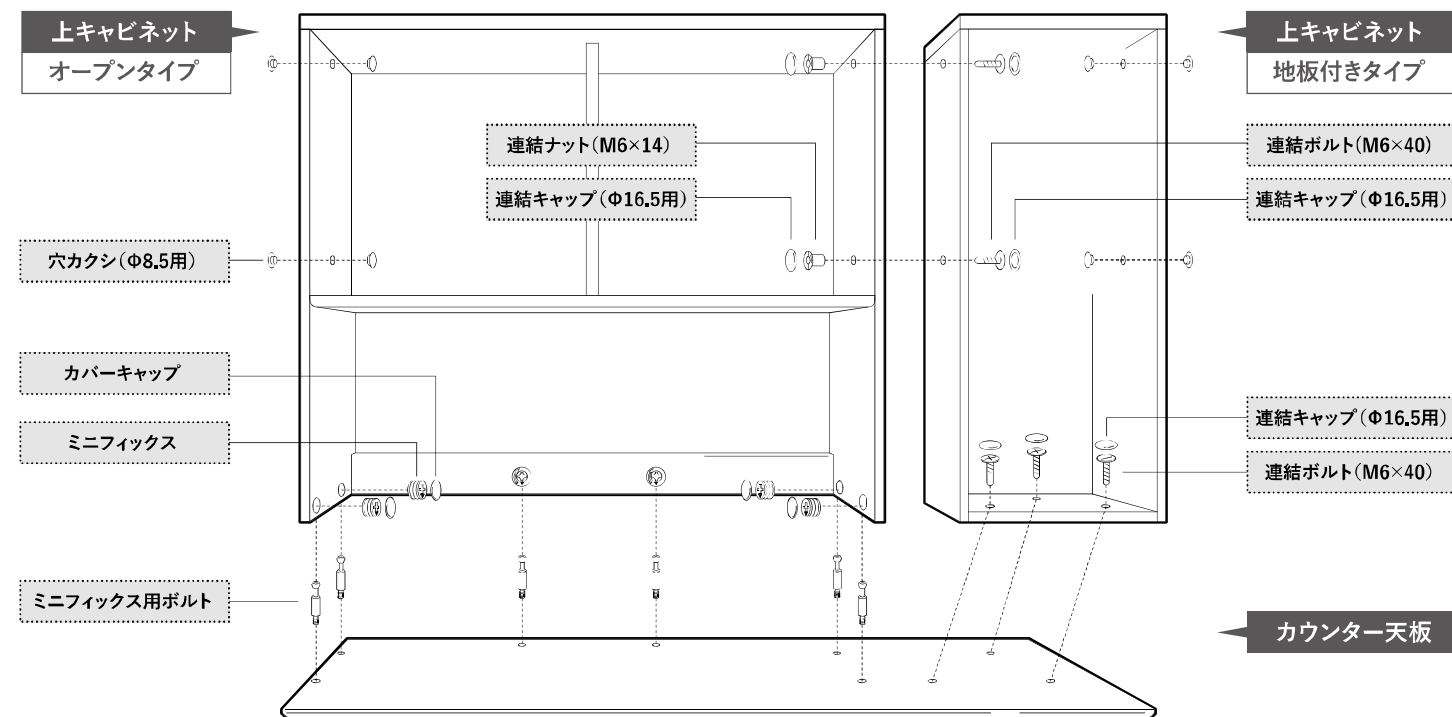
[40幅は1箇所・50～80幅は2箇所]

カウンター天板の連結方法

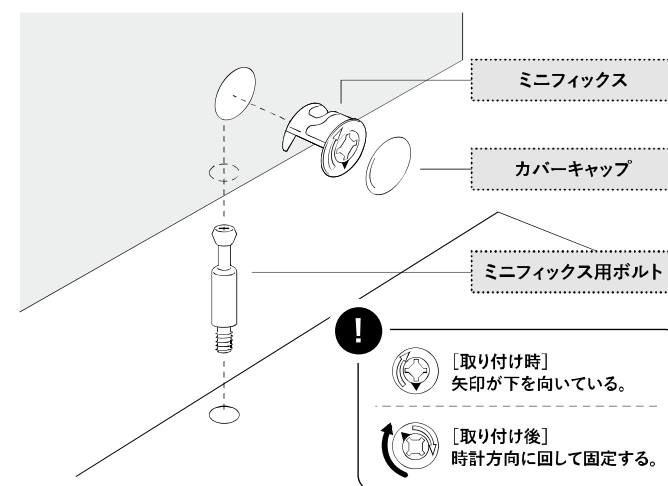
- ① 下キャビネットの両側に「木ダボ」を差し込みます。
※2台以上の下キャビネットを組み合わせる場合は両端部のみに差し込んでください。
- ② 下キャビネットの「木ダボ」に合わせてカウンター天板のをせます。
- ③ 下キャビネットの引出し(上段)を取り外した後に[連結ボルト]を「六角レンチ」でしっかりと締め付けます。
※引出しの取り外し方は「引出しの取り扱い方法」をお読みください。



2 上キャビネットとカウンター天板の連結

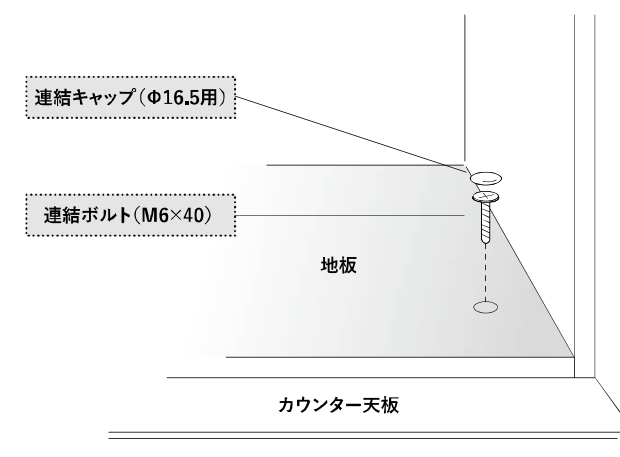


オープンタイプの連結方法

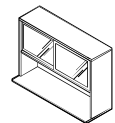


- ① 取り付け位置にあらかじめあいている穴に[ミニフィックス用ボルト]をセットします。
- ② 上キャビネットの下部にあいている穴に[ミニフィックス]を差し込み、刻印されている矢印が下を向いている状態で上キャビネットをカウンター天板にのせ[ミニフィックス用ボルト]と連結します。
- ③ [ミニフィックス]にドライバーを差し込み時計方向に回して固定します。
- ④ [ミニフィックス]に[カバーキャップ]を取り付けます。

地板付きタイプの連結方法

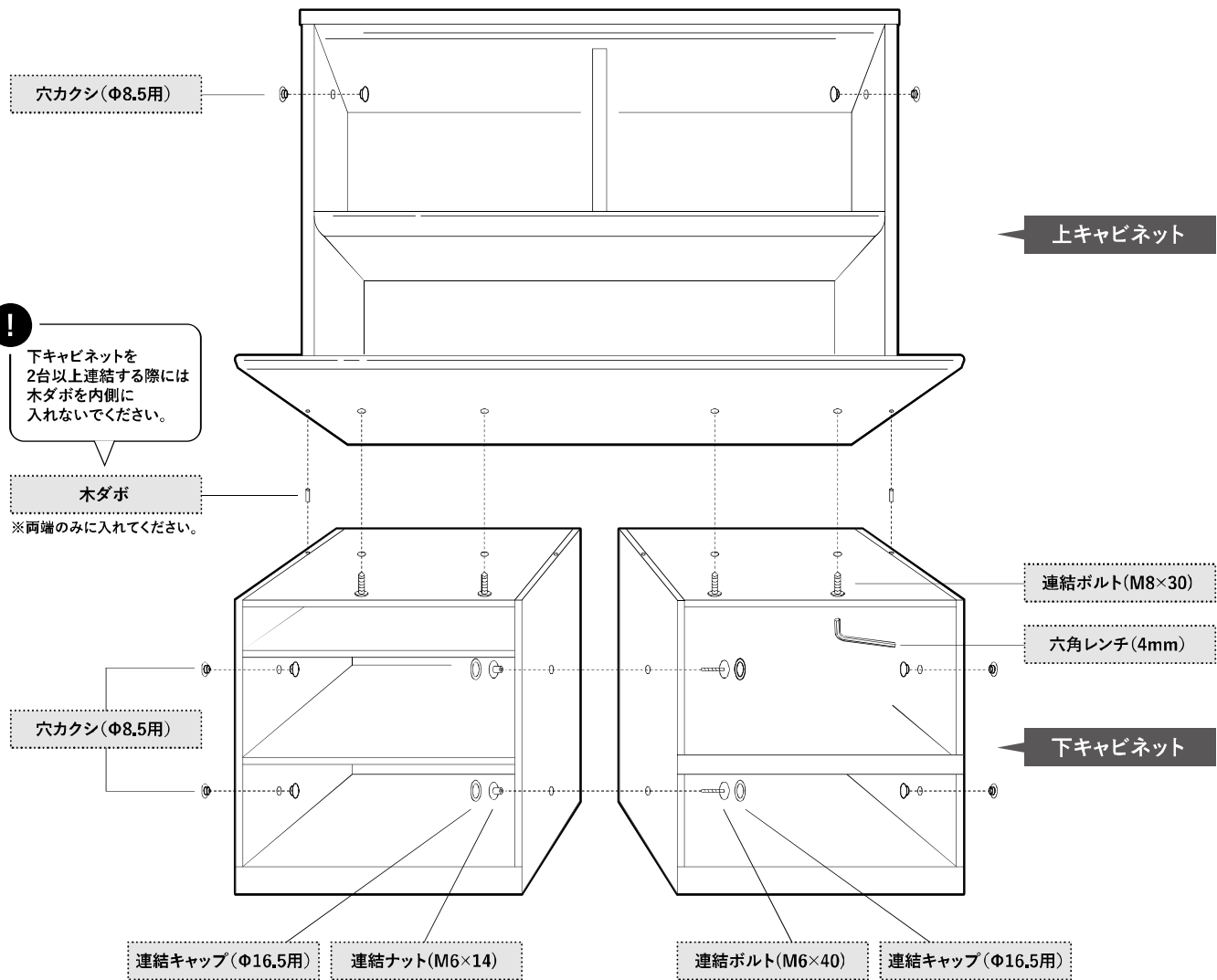


- ① カウンター天板の穴位置に合わせて上キャビネットのをせます。
- ② 上キャビネットの地板上から[連結ボルト]をドライバーでしっかりと締め付けます。
- ③ [連結ボルト]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。



カウンター天板一体式構造の場合

カウンター天板が上キャビネットと一体になっている場合は以下の手順にそって連結してください。



左右キャビネットの連結方法

- 左右のキャビネットを、連結穴の位置が合うようにセットします。
- [連結ボルト]と[連結ナット]を左右から取り付けて、ドライバーでしっかりと締め付けます。
※連結がしづらい時は引出しを取り外してください。
※引出しの取り外し方は「引出しの取り扱い方法」をお読みください。
- [連結ボルト]と[連結ナット]の頭部に[連結キャップ]を取り付けます。
- 連結の必要がない連結穴には[穴カクシ]を取り付けます。

下キャビネットモイス面に穴カクシの取り付け

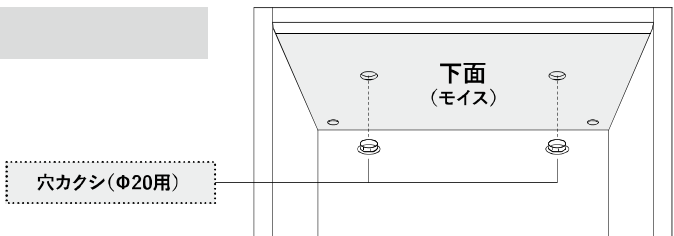
下キャビネットに、モイスが付いている家電収納タイプをお選びの場合は、カウンター天板の連結後、モイス面に[穴カクシ]を取り付けてください。

[40幅は1箇所・50～80幅は2箇所]



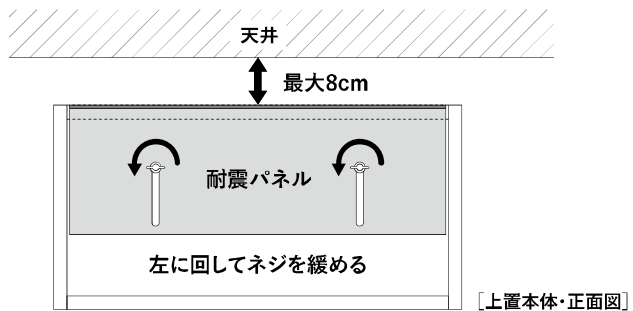
上下キャビネットの連結方法

- 下キャビネットの両側に[木ダボ]を差し込みます。
※2台以上の下キャビネットを組み合わせる場合は両端部のみに差し込んでください。
- 下キャビネットの[木ダボ]に合わせて上キャビネットをのせます。
- 下キャビネットの引出し(上段)を取り外した後に[連結ボルト]を[六角レンチ]でしっかりと締め付けます。
※引出しの取り外し方は「引出しの取り扱い方法」をお読みください。



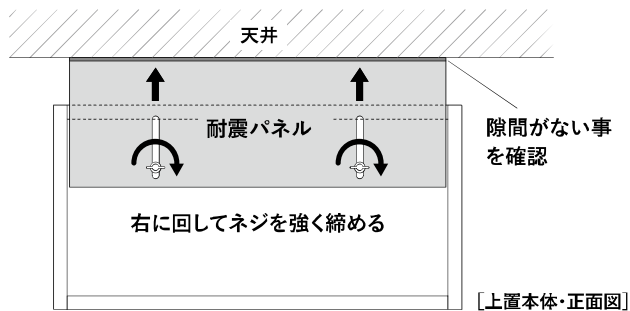
耐震パネルの解除

ネジを左に1～2回まわし、耐震パネルがスライドできるまで緩めます。
※耐震パネルと天井との隙間は最大8cmまでです。



耐震パネルの設置

耐震パネルを天井までスライドさせます。
天井に左右均等に突っ張らせ、耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



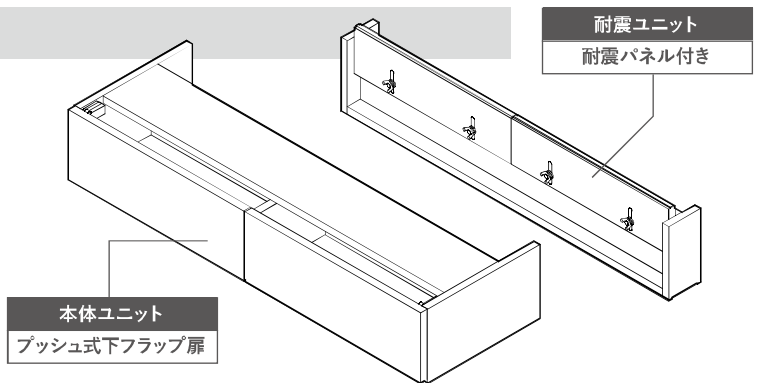
- 1週間後に耐震パネルと天井との間に隙間がないか、ネジが緩んでいないかの点検をお願いします。
安全のため、1年ごとの点検をおすすめします。

ロータイプ上置の各部名称

ロータイプ上置は[本体ユニット]と[耐震ユニット]に分かれています。

耐震ユニットの注意点

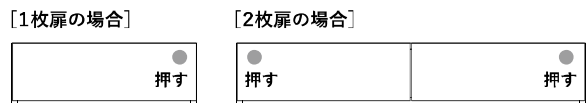
耐震ユニットは上キャビネットに連結されていません。設置後、家具を移動させる際に後ろに落下する恐れがあります。家具を移動させる際は、耐震ユニットを取り外してから作業を行ってください。



プッシュ式下フラップ扉について

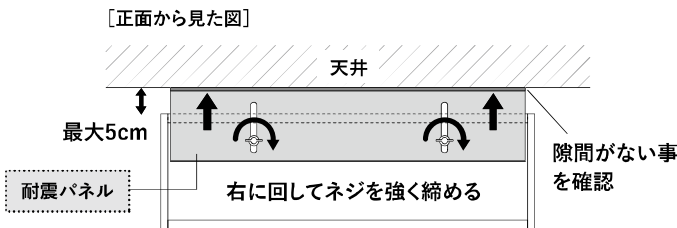
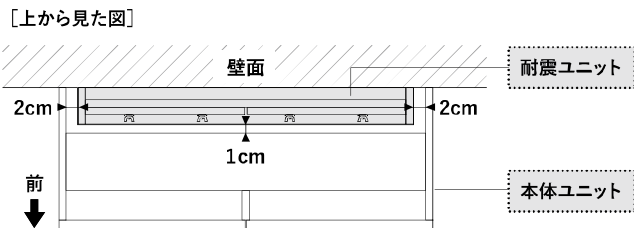
フラップ扉には耐震のためプッシュラッチを使用しています。開けるときは、指先でプッシュラッチの取り付けられている付近を押してください。

- フラップ扉にはスペースがないため、ステーが取り付けられていません。無理に引き開けずに、指先で押した後、手をそえながらゆっくりと開けてください。



耐震ユニットの設置方法

- 耐震ユニット本体を上キャビネットに後ろ合わせで置きます。
※耐震ユニットの設置位置は本体ユニットに対して前方1cm、左右2cmずつの余裕があります。
- ネジを緩めて耐震パネルを上にもスライドさせ、天井に突っ張らせませす。天井と耐震パネルの間に隙間がない事を確認し、ネジを右に回して強く締め付けます。



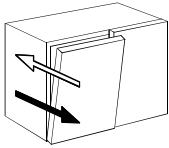
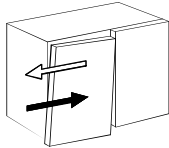
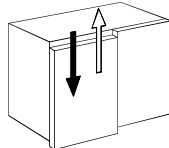
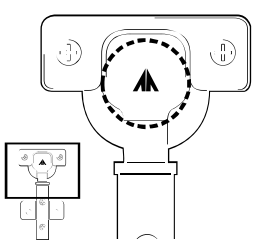
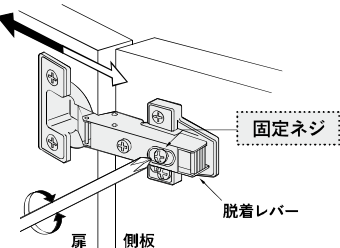
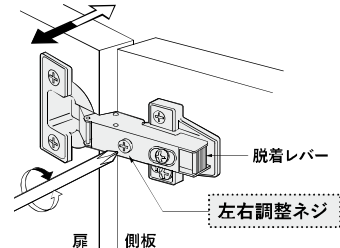
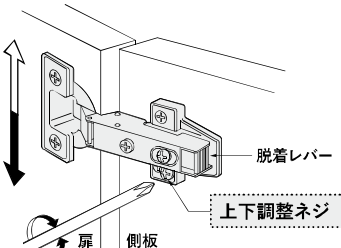
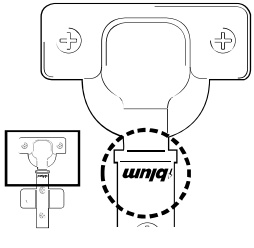
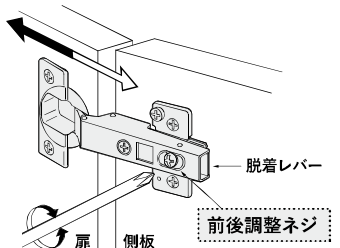
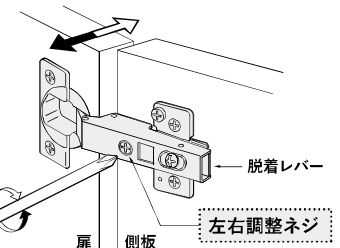
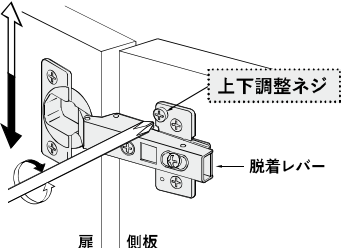
本体ユニットの連結方法

耐震ユニットを設置した後に、本体ユニットは通常の上置と同様に連結してください。

※連結方法は「上置・フィラーの連結方法」をお読みください。

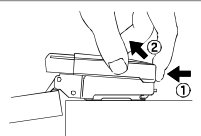
開き戸蝶番の調整方法

❗ 開き戸の蝶番には[ムラコシ社製]と[ブルム社製]があります。下図の判別方法を確認のうえ、対応した調整をおこなってください。

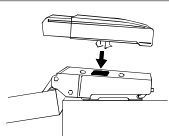
判別方法	扉の前後調整方法	扉の左右調整方法	扉の上下調整方法
「ロゴ刻印場所」	 調整可能範囲 ±2mm	 調整可能範囲 ±2mm	 調整可能範囲 ±2mm
 ムラコシ社製 蝶番の場合 	 固定ネジ 脱着レバー 扉 側板 ① [固定ネジ]をゆるめます。 ② 扉を前後に動かします。 ③ [固定ネジ]をしめます。	 脱着レバー 左右調整ネジ 扉 側板 ① [左右調整ネジ]をまわして 扉の位置を調整します。	 脱着レバー 上下調整ネジ 扉 側板 ① [上下調整ネジ]をゆるめます。 ② 扉を上下に動かします。 ③ [上下調整ネジ]をしめます。
 ブルム社製 蝶番の場合 	 脱着レバー 前後調整ネジ 扉 側板 ① [前後調整ネジ]をゆるめます。 ② 扉を前後に動かします。 ③ [前後調整ネジ]をしめます。	 脱着レバー 左右調整ネジ 扉 側板 ① [左右調整ネジ]をまわして 扉の位置を調整します。	 上下調整ネジ 脱着レバー 扉 側板 ① [上下調整ネジ]をまわして 扉の位置を調整します。 ※ネジは扉のスレ防止のため固くなっています、 大きめのドライバーで調整をおこなってください。

ブルム社製の蝶番に
ダンパーが取り付けられている場合
取り外してから調整をおこなってください。

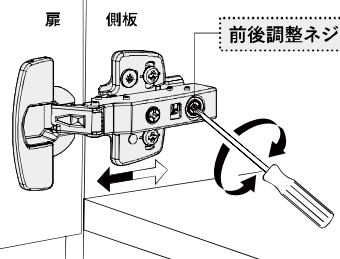
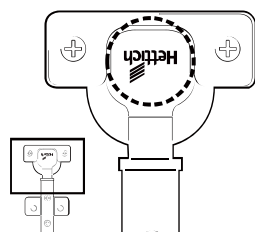
【ダンパーの取り外し方法】
ダンパーを手前に押しながら
斜め上に持ち上げます。



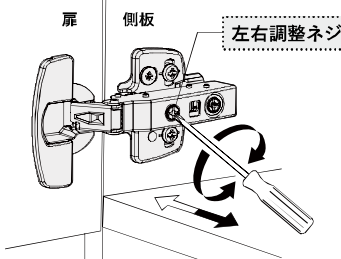
【ダンパーの取り付け方法】
蝶番の四角い穴にダンパーの
突起部を押し込みます。



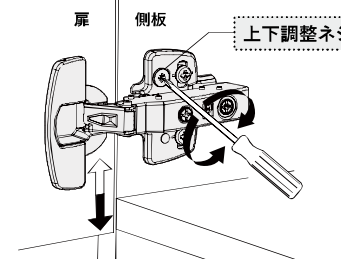
 ヘティヒ社製
蝶番の場合



- ① [前後調整ネジ]をまわして調整します。
ネジをしめたり、しめもどしたりする
必要はありません。



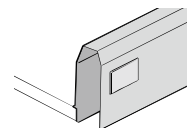
- ① [左右調整ネジ]をまわして
扉の位置を調整します。



- ① [上下調整ネジ]をまわして
扉の位置を調整します。
※ネジは扉のスレ防止のため固くなっています、
大きめのドライバーで調整をおこなってください。

引出しシステムごとに取り扱い方が異なります。下図の引出しサイドの形状イラストを参考に判別してください。

「アーキテック引出し」の場合

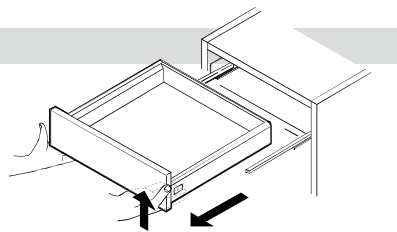


◀ アーキテック引出しサイドの形状

※イラストは前板を外した状態です。

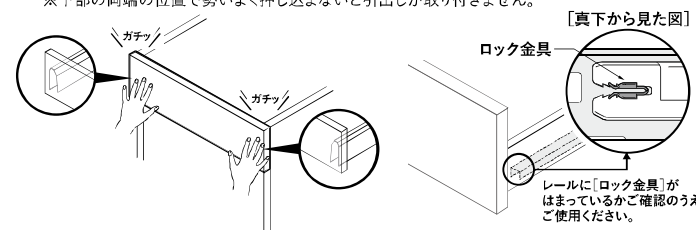
引出しの取り外し方法

- ① 引出しを一番手前まで出します。
② 前板の下側を持った状態で、
勢いよく上に持ち上げます。



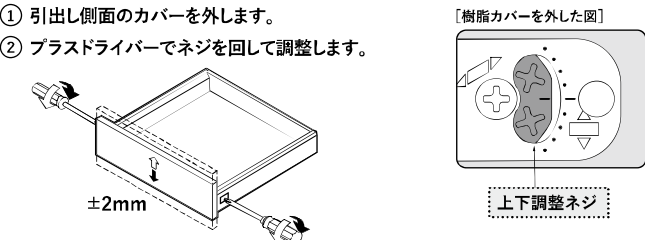
引出しの取り付け方法

- ① 引出し本体の後部をスライドレール前方にのせます。
② 前板下部の両端の位置で“ガチッ”と音が鳴るまで、本体側に押し込みます。
※下部の両端の位置で勢いよく押し込まないと引出しが取り付けません。



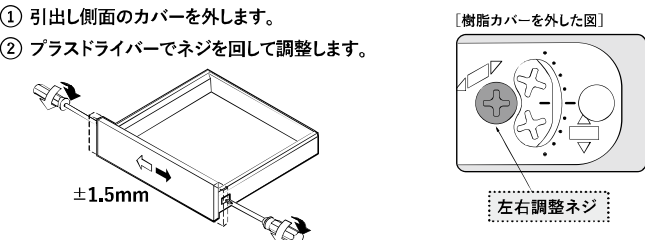
前板の上下調整

- ① 引出し側面のカバーを外します。
② プラスドライバーでネジを回して調整します。



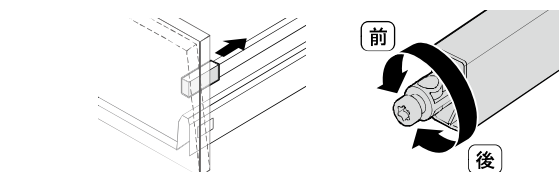
前板の左右調整

- ① 引出し側面のカバーを外します。
② プラスドライバーでネジを回して調整します。



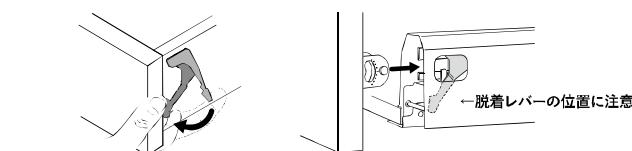
前板の前後調整

- ① 縦バーのカバーを後方にスライドさせます。
② 縦バーの穴にドライバー等を差し込んで回し、調整します。

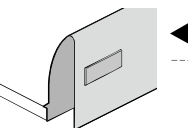


前板の脱着方法

- ① 引出し側板下部の脱着レバーを手前に引くと前板が外れます。
② 図を参考に矢印のすき間に前板の取り付け金具が合うように差し込むと、
前板を取り付けることができます。
※取り付けの際は脱着レバーが取り外した際の位置にあることをご確認ください。



「イノテック引出し」と「イノテック・アティラ引出し」の場合



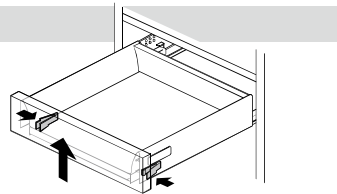
◀ イノテック引出しサイドの形状

▶ イノテック・アティラ引出しサイドの形状

※イラストは前板を外した状態です。※以下の説明イラストはイノテック引出しで説明していますが、取り扱い方法は同じです。

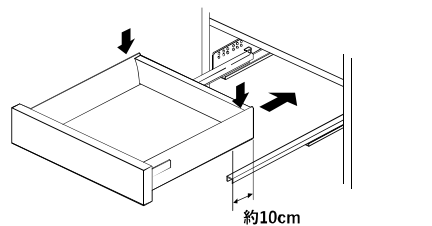
引出しの取り外し方法

- ① 引出し側板下部の樹脂レバーを
内側に押したまま
引出しの本体を上を持ち上げます。



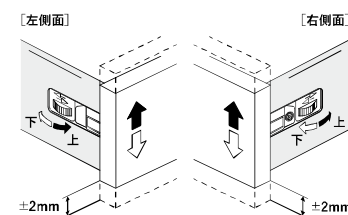
引出しの取り付け方法

- ① 引出し本体の後部をスライドレール前方にのせて押し込みます。



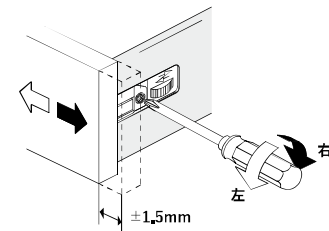
前板の上下調整

- ① 引出し側面のカバーを外します。
② 図を参考に歯車を
前後に回して調整します。



前板の左右調整

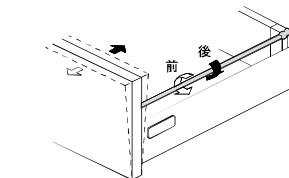
- ① 引出し側面のカバーを外します。
② プラスドライバーで
ビスを回して調整します。
(引出し側板の右側のみ)



前板の前後調整 ※イノテック引出しとイノテック・アティラ引出しの取り扱い方法は異なります。

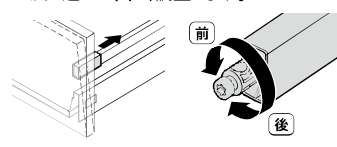
イノテック引出しの場合

- ① サイドバーを左右に回して調整します。
(サイドバーを使用している引出しのみ)



イノテック・アティラ引出しの場合

- ① 縦バーのカバーを後方にスライドさせます。
② 縦バーの穴にドライバー等を
差し込んで回し、調整します。



前板の脱着方法

- ① 引き出し左右側面のカバーを外し、
青いボタンを押したまま前板のみを上押し上げて外します。
② 図の位置に前板を上から差し込み、押し下げます。

